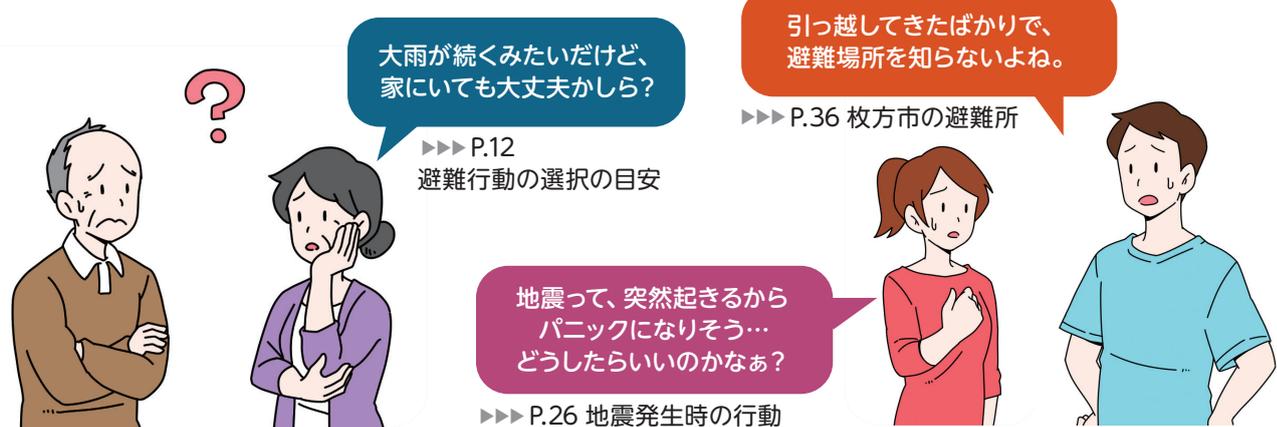


一番大切なことは、命を守ることです。

自然災害が起きたときに「何をすればいいの?」と戸惑わないために、この「防災ガイド」で、災害時にどう行動したらよいか、何をしておいたらよいかを確認し、準備しておくことが大切です。



発刊にあたって

令和6年1月1日、石川県能登地方を震源とする最大震度7の大規模地震が発生し、大きな揺れによる家屋の倒壊や道路の寸断、さらには津波の発生により、甚大な被害がもたらされました。本市においても、平成30年には震度6弱を記録した大阪府北部地震や台風21号による大規模停電や家屋被害を経験しており、自然災害の脅威を身近に感じる機会が増えています。

さらに、南海トラフ巨大地震の今後30年以内の発生確率が80%程度に引き上げられるなど、大規模災害への備えを一層進める必要があります。本市では、自力で避難することが困難な方に対する避難支援体制づくりや避難所の衛生環境を確保するために衛生用品の備蓄の充実に取り組んでいるところです。

本防災ガイドでは、本市で発生する可能性がある地震・河川氾濫（洪水）・内水氾濫・土砂災害に関する情報を掲載しております。

自然災害の発生を防ぐことは困難ですが、日頃からの備えによって被害を抑えることは可能です。防災ガイドで、今一度、ご自宅の非常時持ち出し品を確認していただくとともに、お住まいの地域にどのような危険性があるのかをご覧ください。いざというときに適切な避難行動がとれるよう、備えていただきますようお願い申し上げます。



枚方市長 伏見 隆